

まちづくり新聞

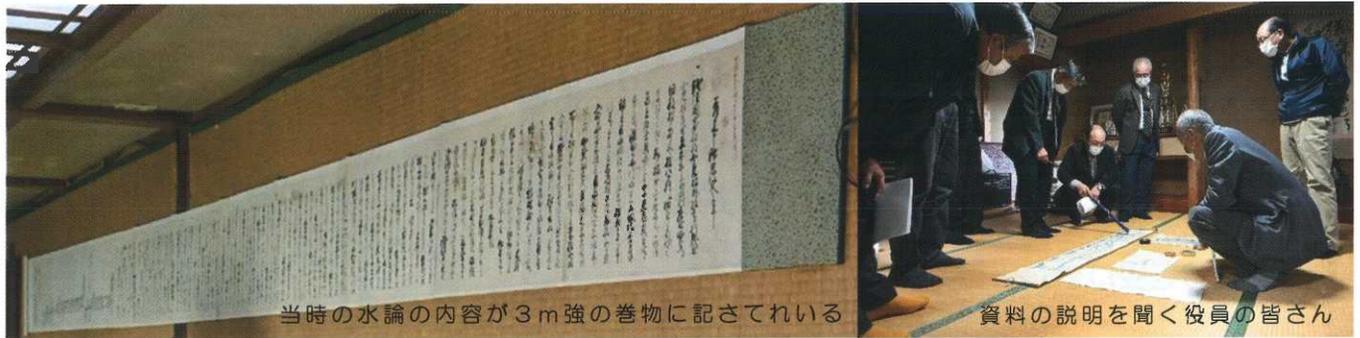
神納東地域
第32号

つながり、支え合い、心やさしく暮らせる神納東 ～笑顔があふれる集落・地域をめざして～

11/22

大栗田堀切分水出入「済口証文」引継ぎ式を開催

3年ぶり、巻物一式を下助澗から上助澗に引き継ぐ。



当時の水論の内容が3m強の巻物に記されている

資料の説明を聞く役員の皆さん

下助澗集落開発センターで山屋・上助澗・下助澗の三集落に伝わる「済口証文」の引継ぎ式が行われました。

約四百年前、三集落は、関川村の藤沢川から門前川に引いた水を助澗川に分水して使っていました。女川郷から訴訟があり、三十一か村を巻き込んだ大事件になりました。

今回の引継ぎ式で、横山吉夫（下助澗）さんが解説した内容を掲載いたします。

■水争いについて

江戸時代、山屋・上助澗・下助澗（以下、三か村という。）は、助澗川上流で門前川の水を分水して利用していました。しかし、門前川の流域には、大栗田・門前・赤沢・鑄物師・大関・上相川・下相川・坪根等の村々があり、それぞれ門前川を農用水として利用していたので、湯水期には三か村は水不足で困窮しました。門前川は、堀丹後守が村上城主の頃（約

四百年前）、村上城の用水が不足のために、大栗田と田麦の間に堀割を作り、関川村の藤沢川の水を門前川に引き入れ村上城の堀の水に使っていました。このことから、門前川は「御用水」とも呼ばれて、村上城にとって重要な川でした。その後、三か村は、村上城主

松平大和守の時代（一六四九〜六七）に願い出て、門前川の水を更に多く引くことを許され、それ以来、農業用水としてだけでなく飲料水としても利用していたので、助澗川はまさに命の水でもありました。

江戸時代には、命の水を守るためにあちこちの村々で水争いが絶えなかったようです。

江戸後期には、大きな水争いが起きました。文化三年（一八〇六）女川郷十二か村が、三か村を含めた村上町ほか門前川流域の十九か村を相手取り、「女川の藤沢川から堀割を作り勝手に門前川に水を引き入れる」と訴訟を起こしたの

です。村上藩や水原代官所、幕府の評定所まで巻き込み争いましたが、翌年和解が成立し、その証として「済口証文」を取り交わしました。これでまた、藤沢川の水を門前川に引き、門前川の水を助澗川に引くことが出来ました。

明治になっても、山屋一日、上助澗一日、下助澗二日と交代で水を引き入れたりしていました。盗水なども起きていました。

特に明治九年（一八七六）の大干魃には、門前川流域の村々が助澗川の取水口上流を止めて田に水を引き入れるという事件が起こり、村上警察署や県庁、新潟裁判所まで巻き込み、ようやく終息しました。

しかし、戦後まで細かい水争いは絶えず、三か村交代で、門前川の取水口で夜は火を焚き蚊帳を吊って水番をするなど、三か村の人々の苦勞が絶えることはありませんでした。

健診を受けましょう！

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ致します。
さて、市では生活習慣病予防、がんの早期発見・治療、結核の予防のため、市民を対象に健康診査を実施しています。

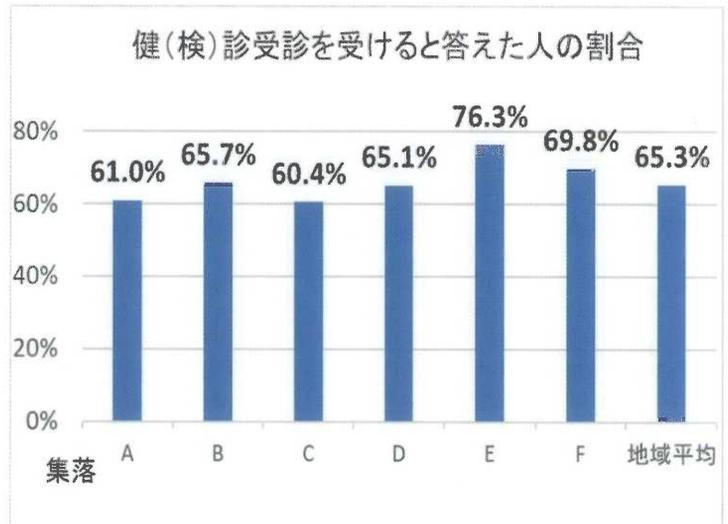
<神納東地域の健（検）診受診率>

令和2年度健康診査希望調査をもとに「健診を受ける（市以外の検診を含む）」と回答した人の割合を集落毎でまとめてみました。

健（検）診を「受けると答えた人」の割合は神納東地域で65.3%でした。

市では**特定健診受診率60%、がん検診受診率50%**を目標値としています。

自分の身体の状態を知るためにも、毎年健診を受けましょう。



<令和3年度健康診査申込書について>

1月上旬に各世帯の世帯主宛てにピンク色の封筒を市からお送りしました。

「令和3年度健康診査申込書」が入っていますので、ご確認ください。

受診希望の有無を記入のうえ、提出をお願いします。

この申込書は全世帯の健（検）診の受診状況の調査も兼ねていますので、全ての方の提出をお願いします。



ピンク色の封筒が目印です！



※**提出期限は1月22日（金）まで**です。同封の返信用封筒をご利用ください。

ご不明な点があれば、ご連絡ください。

神林支所 地域振興課地域福祉室
地区担当保健師 佐藤 TEL66-6113

神納東地区の健康診査希望調査の結果、今年も多くの市民が健診を受けることを希望されました。この結果を踏まえ、今年度も健康診査を実施いたします。ご不明な点があれば、ご連絡ください。

編集後記



Instagramで神林の魅力を発信しませんか。

「＃かみはやし」

App Store



Google Play



ご意見・ご感想・お問い合わせ

- 神林支所 地域振興課 自治振興室(担当:横山)
- 電話・告知端末:0254-66-6122
- 自治振興室メール:k.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp
- 協議会HP:<http://www.city.murakami.lg.jp/>

Facebook

地域的话题を発信中！！

